

住友化学グループのSDGsへの貢献

住友化学グループは、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献するとともに、自らの持続的な成長を実現したいと考えています。当社グループでは、これに向けた取り組みのための原則を「サステナビリティ推進基本原則」として定め、その中で、国際社会が直面している重要課題の解決に貢献していくことを謳っています。

住友化学グループのサステナビリティ推進とSDGs

「サステナビリティ推進基本原則」の「原則2」では、サステナビリティに関する国際規範を遵守して行動するとともに、国際社会の重要課題の解決に貢献する、という当社グループのコミットメントを表明し、国連の掲げる持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組みを進めることを定めています。

▶ サステナビリティ推進基本原則 [🔗](#)

経営として取り組む重要課題の特定にあたっては、社会のニーズや課題を抽出するためのガイドラインとしてSDGsを参照しました。また、当社グループの取り組みをSDGsの達成への貢献に結びつけることを目指し、「社会価値創出に関する重要課題」の主要取り組み指標「KPI」を169のSDGsターゲットに則して設定しました。

▶ 住友化学グループの目指す姿 [🔗](#)

▶ 経営として取り組む重要課題 [🔗](#)

▶ 重要課題に対する主要取り組み指標「KPI」 [🔗](#)

各事業部門が重点的に取り組むSDGs

住友化学グループは、総合化学企業としての強みを活かしながら事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献していくために、さまざまな取り組みを進めています。

事業部門	重点的に取り組むSDGs
エッセシャルケミカルズ	  
エネルギー・機能材料	   
情報電子化学	    
健康・農業関連事業	     
医薬品	     

「住友化学レポート2024」

▶ https://www.sumitomo-chem.co.jp/ir/library/annual_report/files/docs/scr2024#page=65.pdf [🔗](#)